

チャレンジドサッカーフェスティバル2022北海道 in 札幌（第14回ジュニア交流会）

開催要項

- 1 目的
 - ・サッカーを通して、豊かな余暇活動を確保するとともに、障がいのある子どもたち相互の良好な関係や生きるための力などを培う。
 - ・チャレンジドサッカーの発展に努めるとともに、普段チームに所属していない児童、生徒なども一緒にサッカーを楽しみながら交流できる場を目指す。
 - ・競技を通して、体力と人格の向上を図る。またサッカー競技の普及発展に努めるとともに交流と親睦を深める。
- 2 主催 公益財団法人北海道サッカー協会・北海道チャレンジドサッカー連盟
- 3 主管 公益財団法人北海道サッカー協会・北海道チャレンジドサッカー連盟
- 4 後援 ※未定
- 5 開催地 東雁来公園西サッカー場
(札幌市東区東雁来12条4丁目3)
- 6 開催日 令和4年7月30日(土) ※悪天候の場合、8:00までに開催の有無を決定する。
- 7 日程

9:00	スタッフ集合・打ち合わせ・会場準備
9:30～	参加者受付(ジュニアの部)
9:45	開会式
10:30～	交流試合
12:00	閉会式
- 8 資格
 - ・次のいずれかに該当する者
 - ① 特別支援学級、特別支援学校の児童・生徒
 - ② 通常の学級に在籍しチャレンジドジュニアチームに所属する児童・生徒
- 9 参加形態とチーム編成
 - ・エントリーの仕方は「チーム参加」と「個人参加」がある。
 - ・各エントリー枠から集まった参加選手を混合し、所属チームに関係なく数チームに分けて、ウォーミングアップと交流試合を行う。
 - ・選手の体格差、安全面を考え、「フレンドリークラス(主に小学生)」と「フリークラス(主に中学生)」に分けてチーム編成する。
 - ・小学校高学年の児童で、体格面や技術面から「フリークラス」に参加する方が望ましいとスタッフが判断し本人もそれを希望している場合は、「フリークラス」に参加することができる。それとは反対に「フレンドリークラス」を希望することも出来る。

10 参加費 無料

11 ルール 基本的に8人制サッカーのルールに準じて行うが、発達段階等を踏まえ特別ルールとして以下の内容を設ける。

- ① コート上に『フィールドコーチ』として2名まで指導者を配置することができる。
『フィールドコーチ』が行えることは、選手への声かけ、選手と手をつないで動きのサポートをすることの2点である。
- ② ゴール裏に『キーパーコーチ』として1名指導者を配置し、キーパーへの声かけを行うことができる。
- ③ ルールは、試合毎に両チーム了解の下、出場選手の実態等に応じて臨機応変に対応できるものとする。

- 12 その他
- ・個人参加者の傷害時の保険については、個人で加入することとする。
 - ・チーム参加者の傷害時の保険については各チームで加入することとする。
 - ・事故、ケガがないよう交流会運営に努めるが、事故等あった場合は保護者の責任で対応するものとする。
 - ・試合はビブスを着用して行う。
 - ・当日は雨天も予想され、サッカーシューズを使用することが好ましい。
 - ・格好はサッカーのできる動きやすい服装をお願いします。
 - ・危険防止のため、基本的にレガースを着用することとする。
 - ・メガネを着用の場合は、ゴーグルをつけて参加をすること。

チャレンジドサッカーフェスティバル 2022 北海道 in 札幌
参加確認用紙送付先

【送付先】 特定非営利活動法人 札幌NFC

(札幌市白石区北郷2条8丁目2-20)

【連絡先】 080-4509-0185 (三上 恭平)

※他のスタッフが電話に出ることがございますので、ご了承下さい。

【メール】 sapporonfc@yahoo.co.jp

【締め切り】 令和4年7月8日 (金)